

新穂の穂り



みる視点と見られる視点

— ある写真家のことばから —

校長 市橋良夫

昨年春、所用で新潟に出向きました。所用先の近くで写真展があることに気づき、足を伸ばしました。会場となっているそのギャラリーには、新潟近郊で撮影された風景写真が数多く展示され、観る人の目を釘付けにしています。どの写真も素晴らしい発色と洗練されたモチーフ、そして構図の見事さからレベルの高い作品であると感じました。写真を生業としているプロではない、しかしレベルはそれに近いハイアマチュアとして、写真を愛する一人の作品群が展示されていました。ぼつぼつと会場に入れ替わる人の流れの中で、展示の主催者であろうと思われる白髪の一人の男性の姿がありました。また会場に訪れた知人とおぼしき人と言葉を交わしていました。聴くともなしに私の耳に届いてきたその白髪の方の言葉には、穏やかな語り口調の中にも熱い信念が宿った力強さがありました。写真は光という情報の集合体です。その場その場で撮る人のこころ模様が投影されます。その方の作品には、早朝から何度も現場に出向き、刻々と変化する時間の流れを読み解きながら求めるものに肉迫する気概を強く感じさせるものがあり、大いに感服されました。まさしく「一写入魂」です。撮ることへのこだわりを持ち続け、妥協を排する写真家としての矜持を確固たるものにしていました。

「自分も写真に興味があるので、是非佐渡にもお越しください。」このような言葉がけをして、私は会場を離れました。

第三学期が始まりました。ある日、新潟日報の紙面に目を通して見覚えのある男性の姿がありました。去年新潟で出会ったその方でした。紙面にあるその方の言葉「人に見てもらってこそその写真。自分が撮っているだけならただの記録」、まさしく言霊です。正鵠を得ているこの言葉に胸が打たれる思いでした。(9日付 「ひととき」の欄)

第二学期末に、学校評価の取組に併せて保護者アンケートをお願いしました。学校運営の様子をお伝えするとともに、広範な視点から(学校外から)学校に対するご意見をいただき、それを改善への方策に生かすことをねらいとしています。集約が終わり評価の結果を概観したその時に、上記の紙面で輝いた写真家の言葉の意味を想起しました。学校の教職員は学校運営の当事者です。日頃の取組の状況や結果に対して通常内側からの「みる視点」を基準として評価します。この第三学期は年度の活動を総括し、次年度への展望を図る中で切れ目のない学校課題の解決の方策を策定する大変重要な時期です。

評価の精度を向上させるため、外から「見られる視点」の重さをこれまでになく強く意識した年明けでした。

立志元服式を開催しました

1月7日（水）午後、トキのむら元気館を会場に、立志元服式（主催：新穂地区公民館・新穂中学校）を開催しました。

立志元服式は、武士が成人したときに行われた儀式の元服になぞらえた催しで、その年の春に新穂中学校を卒業する3年生を対象に行われています。

今年で23回目となるこの式には、生徒と教職員の他、講演者、佐渡市教育長様や新穂小・行谷小学校長先生等の来賓の皆様、そして多数の保護者、地域の方等大勢の参加がありました。

その様子はテレビ・新聞社で報道されました。式では、主催者及び来賓のごあいさつの後、新穂中学校の卒業生で慶應義塾大学病院で医師をされている土屋光正さんの講演をお聞きしました。また、佐渡市剣道連盟による剣道の形を見せていただきました。

その後、3年生を代表して、高橋克征さん、磯部智也さん、濱辺道登さん、土屋朱理さんの4名が立志発表を行いました。



ご注意ください～降雪期の事故防止～

今年も、寒さが厳しく、降雪が多くなってきています。事故防止に十分注意を払ってください。

◇危険箇所には近付かない。特に、学校のプールや校区内外のため池のフェンス内には絶対に立ち入らない。

◇道路や河川、池が凍結していることを想定し、転倒や転落に備えておく。自転車の利用、スケート遊び等の危険な行為はしない。

◇危険な行為をしている友達を見掛けたら、止めるように互いに声を掛ける。

◇バス、自家用車の乗り降りの際は、滑ったり後続の車に衝突したりしないように注意する。

◇家庭で積極的に降雪時の事故防止について話し合っておく。

※やむを得ず自家用車で生徒の送迎をされる場合は、体育館脇の広いスペースに駐停車をお願いします。玄関前は狭く、生徒の往来が激しいため、大変危険です。

また、その際は、他の車や生徒への接触事故が起きないように、十分ご注意ください。

平成26年度 第2回保護者アンケートの結果（12月）

アンケート結果では、第1回（7月）に比べて、設問2、3、4、5、6、9、10で肯定的な評価の数値が高くなりました。「体育祭」「文化祭」「総合的な学習発表会」など、生徒の活躍する場を多く見ていただき、高い評価をいただきました。特に、設問5「毎日1時間以上の学習」の評価が伸びています。今年度は学習部の先生が中心となり、家庭学習ノートの提出を徹底した成果が現れました。生徒が中心となって行う「学習祭」も学力向上につながっています。今後はアンケート等の資料を活用して、次年度の生徒の学習面、生活面での成果がさらに向上するように、改善策を講じていきたいと思えます。

<Aそうである Bどちらかというところである Cどちらかというところでない Dそうでない>

単位は割合（％）です

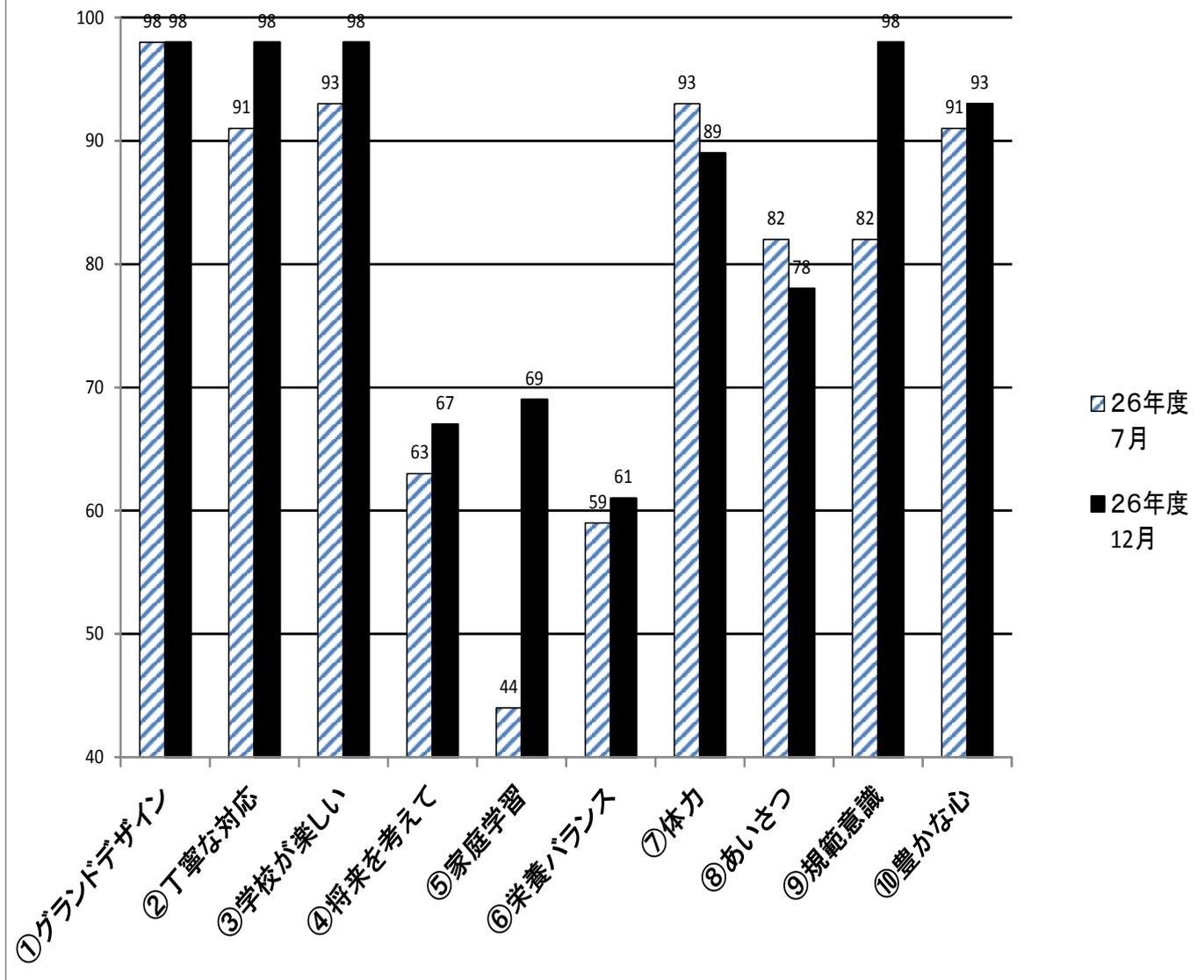
上段：2学期、下段：1学期

NO	質問項目	A	B	C	D
1	新穂中学校の目指す教育（グランドデザイン）は、保護者の願いに合っている。	39 (31)	59 (67)	2 (2)	0 (0)
2	新穂中学校は、学校の取組の様子や生徒の姿をきちんと伝え、また、保護者の要望等には丁寧に対応している。	28 (35)	70 (56)	2 (7)	0 (2)
3	自分の子どもは、楽しく学校生活を送っている。	44 (38)	54 (55)	2 (7)	0 (0)
4	自分の子どもは、将来のこと（夢や希望、職業など）を考えるようになってきている。	20 (15)	50 (49)	26 (32)	4 (4)
5	自分の子どもは、毎日1時間以上は机に向かう習慣が身に付いている。	28 (11)	41 (33)	22 (49)	9 (7)
6	自分の子どもは、栄養のバランスを考えて食事をしている。	18 (19)	43 (40)	35 (36)	4 (5)
7	自分の子どもは、体力が付いてきていると感じる。	37 (37)	52 (56)	9 (5)	2 (2)
8	自分の子どもは、知っている人に進んであいさつをする。	35 (22)	43 (60)	22 (18)	0 (0)
9	自分の子どもは、正しく判断する力や規範意識が高まっている。（交通ルール、社会的・礼儀等マナー含む）	22 (19)	76 (63)	2 (18)	0 (0)
10	自分の子どもは、豊かな心（思いやり、感謝、感動、奉仕、我慢、努力の心等）が育ってきている。	20 (11)	73 (80)	7 (9)	0 (0)

保護者の皆様、アンケートのご協力ありがとうございました。

保護者アンケート結果（7月と12月の比較）

肯定的評価の比較



2月のおもな予定



2日(月)	全校朝会	16日(月)	14日振休
3日(火)	新入生入学説明会	23日(月)	生徒朝会
9日(月)	全校朝会	24日(火)	期末テスト①(1、2年生)
11日(水)	建国記念の日	25日(水)	期末テスト②(1、2年生)
13日(金)	生徒総会	27日(金)	全校委員会
14日(土)	フリー参観 P T A総会	Webテスト	
		3日(火)	4日(水)
		6日(金)	